

平成27年度 第6回下野市教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 平成27年9月24日(木) 午後1時30分から午後5時30分
- 2 場 所 下野市役所石橋庁舎 201会議室
- 3 出席委員 委員長 永山伸一
職務代理者 三橋明美
委員 熊田裕子
委員 石嶋和夫
教育長 池澤勤
- 4 欠席委員 なし
- 5 出席職員 教育次長 野澤 等
教育総務課長 若林 早苗
学校教育課長 梅山 孝之
生涯学習文化課長 増 渕 晴美
スポーツ振興課長 坪山 仁
学校教育指導主事 高山 靖子
学校教育指導主事 田澤 孝一
生涯学習文化課長補佐 山口 耕一
こども福祉課主査 横田 亜樹子
教育総務課課長補佐 伊澤 仁一
教育総務課主幹 古橋 栄一
- 6 傍聴人 なし
- 7 審議事項
議案第23号 下野市就学支援委員会の判定結果について(第1回答申)
議案第24号 平成27年度下野市児童表彰に関する被表彰候補児童の内申について
議案第25号 下野市歴史文化基本構想策定検討委員会設置要綱の制定について
- 8 報告事項
(1) 平成27年第3回下野市議会定例会の報告について
(2) 平成27年度全国学力・学習状況調査結果(速報)について
(3) 下野市公民館設置条例の一部改正について
(4) 平成27年度自治医科大学公開講座実施報告について
(5) 下野市制施行10周年記念事業しもつけ市民芸術文化祭について
(6) 平成27年度第10回下野市民体育祭キンボールスポーツ大会結果報告について
- 9 その他
(1) 第4回グリムの森フェスティバルの開催について
(2) 下野薬師寺跡エゴマ灯明の会の開催について

- (3) 下野国分尼寺跡国指定50周年記念講演会の開催について
- (4) 児童家庭相談対応状況について

永山委員長	<p>あいさつ</p> <p>議事録署名人の選任 永山委員長及び熊田委員</p> <p>前回議事録の承認について、議事録の確認をお願いする。訂正等があれば発言を求める。(特になし)</p> <p>議事録はこのとおり承認とする。</p> <p>次に、教育長の報告を求める。</p>
池澤教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月23日に第2回宮城県亘理町とのスポーツ交流事業に参加した。国分寺ミニバスケットボールスポーツ少年団の児童20名、保護者20名、引率者11名が参加した。 ・ 9月1日から第3回下野市議会定例会が開会された。詳細については後ほど野澤教育次長より報告させていただく。 ・ 9月1日に市長、副市長立ち会いのもと、石嶋委員の辞令交付式が行われた。 ・ 9月9日に台風18号の影響による大雨特別警報が出され、下野市災害対策本部が設置された。翌日10日は市内小中学校全校を休校とした。以下、線状降水帯を要因とする大雨の被害状況について説明を行う。 ・ 9月11日に教育福祉常任委員会が行われた。本来ならば10日と11日の2日間行う予定であったが、台風18号の影響により現地調査と審議会を1日で行った。 ・ 9月12日に石橋中学校と国分寺中学校の運動会が開催された。 ・ 9月14日に古山小学校の共同訪問を行った。 ・ 9月19日に吉田東小学校の運動会が開催された。同日、小中学校音楽祭が石橋中学校で開催され、小学校8校と中学校4校が参加した。ご出席いただいた委員にお礼を申し上げる。
永山委員長	<p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>議事に入る旨を伝える。</p> <p>議案第23号「下野市就学支援委員会の判定結果について(第1回答申)」説明を求める。当該議案については、資料中に個人情報(氏名等)が含まれていることから「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項」の規定により非公開で行いたい。各委員の意見をお伺いする。</p> <p>全委員異議なし。</p> <p>それでは非公開で行うことに決定する。</p>
梅山学校教育課長	<p>【説明要旨】</p> <p>下野市就学支援委員会の判定結果(第1回答申)について概要説明を行う。詳細については、高山指導主事に説明をお願いする。</p>
高山指導主事	<p>【説明要旨】</p> <p>判定結果の詳細について「平成27年度審議対象児童・生徒一覧」に基づき説明を行う。</p> <p>以下、非公開。</p>

<p>永山委員長</p>	<p>このとおり決定してよろしいか。（全委員承認）</p> <p>議案第23号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて議案第24号「平成27年度下野市児童表彰に関する被表彰候補児童の内申について」説明を求める。当該議案についても、資料中に個人情報（氏名等）が含まれていることから「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項」の規定により非公開で行いたい。各委員の意見をお伺いする。</p> <p>全委員異議なし。</p> <p>それでは非公開で行うことに決定する。</p>
<p>若林教育総務課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>下野市児童表彰条例第2条の規定に基づき、各学校の表彰人数、推薦理由、賞状主文等598名の内申について説明を行う。また、参考資料に基づき、H19年度からH27年度までの各賞の児童数の推移について説明を行う。</p> <p>以下、非公開。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>このとおり決定してよろしいか。（全委員承認）</p> <p>議案第24号は原案どおり決定する。</p> <p>ここで、非公開を解く。</p> <p>続いて議案第25号「下野市歴史文化基本構想策定検討委員会設置要綱の制定について」説明を求める。</p>
<p>増渚生涯学習文化課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>下野市内には、下野薬師寺跡、下野国分寺跡、下野国分尼寺跡、小金井一里塚の計4つの国指定文化財があり、その他にも栃木県指定文化財や下野市指定文化財を含めると105の文化財がある。これらの文化財を保存、活用するには「歴史文化基本構想」を策定する必要があるため、当該設置要綱を制定するものである。「歴史文化基本構想」について、平成27年度は全額国庫補助対象の事業となる。</p> <p>以下、「下野市歴史文化基本構想策定検討委員会設置要綱」についての概要の説明を行う。</p> <p>詳細に関しては、山口課長補佐に説明をお願いする。</p>
<p>山口生涯学習文化課長補佐</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>「歴史文化基本構想」の策定業務について、策定の目的やこれまでの経緯等の説明を行う。平成20年度に、文化庁が「文化財総合把握モデル事業」を実施し、モデルケースとして「歴史文化基本構想」の策定を全国20か所に委託し、栃木県では足利市が受託した。「歴史文化基本構想」の目的は、個々の文化財だけではなく、文化財周辺の環境整備を含めた文化財群としての面的な活用を目指すことである。今後の予定として、通常は「歴史文化基本構想」の策定後、「歴史的風致維持向上計画」を策定し、「歴史まちづくり法」を適用</p>

永山委員長	<p>していくという流れであるが、文化庁が新たに「日本遺産」の認定制度を制定したことから、下野市は「歴史文化基本構想」の策定後、「日本遺産」の認定申請や「歴史まちづくり法」の認定に向けた取り組みを進めていきたい。</p>
山口生涯学習文化課長補佐	<p>質疑等はあるか。</p> <p>「歴史まちづくり法」は、どの程度の補助金が見込まれるのか。</p> <p>茨城県桜川市では、街並みや資料館等の整備でおよそ10億円～15億円が補助されている。これは、平成27年度以前に行った事業費のおよそ50%の金額となっている。補助事業を実施する場合は10年前後のうちに1つの事業を完成させる必要がある。</p>
石嶋委員	<p>琵琶塚古墳のある小山市と協力して行うことはできないのか。</p> <p>協力して行うためには、両市が「歴史文化基本構想」を策定していることが条件となるため、現段階では難しいと思う。</p>
熊田委員	<p>さらに、下野市の文化財整備が進めば、子どもたちにとっても文化財が身近なものになり理解しやすくなると思う。</p>
永山委員長	<p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)</p> <p>議案第25号は原案どおり決定する。</p>
野澤教育次長	<p>ここで会議開始から90分経過したため暫時休憩とし、開始を3時20分とする。</p> <p>議事再開の旨を伝える。</p> <p>続いて報告事項に移ることを告げる。</p> <p>(1) 平成27年第3回下野市議会定例会の報告について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】</p> <p>「平成27年第3回下野市議会定例会 会期日程」及び「平成27年第3回下野市議会定例会 一般質問通告一覧」に基づき、会期日程の報告及び教育委員会に関連する一般質問と答弁内容について概要説明を行う。</p> <p><一般質問の内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩永議員：小中一貫校や小規模校の統廃合、エアコン設置状況等について ・中村議員：学校生活支援員(図書)の勤務日数や事務引き継ぎ等の課題、蔵書点検用ハンドスキャナーについて ・塚原議員：18歳選挙権に関する高校生の主権者意識を高めるための賢い有権者教育について ・村尾議員：南河内図書館の市直営堅持を求めるための公立図書館の使命、民間活力を導入する理由や教育上の意義より経済性を優先する理由について
永山委員長	<p>質疑等はあるか。</p>
熊田委員	<p>蔵書点検用ハンドスキャナーの追加について、貸し出しをするということ</p>

<p>梅山学校教育課長 三橋委員 梅山学校教育課長</p>	<p>ではなく、数を増やすという理解でよろしいか。 現在2台を使用しているが台数を増やしていきたい。 市立図書館の司書は、どれくらいの頻度で学校に行っているのか。 今までは少なかった。学校の中で、学校生活支援員（図書）の育成をお願いしていたが、司書教諭同士の引き継ぎが上手くいっておらず、司書教諭からの指導を十分受けられずにいた。また、司書教諭が操作方法を理解しておらず、学校生活支援員（図書）に任せきりな学校があった。これからは、司書教諭と学校生活支援員（図書）が上手く連携をとりながら、業務に偏りがないような体制づくりをしていきたい。</p>
<p>熊田委員</p>	<p>話は変わるが、南河内図書館の対応について前回の教育委員会で問題点を述べたが、最近南河内図書館に出向いてみたところ、対応の仕方が改善されており非常に良かった。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>他に質疑等はあるか。（特になし） 次に、（2）平成27年度全国学力・学習状況調査結果（速報）について説明を求める。</p>
<p>梅山学校教育課長</p>	<p>【説明要旨】 当該調査は、8月の教育委員会定例会で報告した「とちぎっ子学習状況調査」と同日に実施されたものであり、小学校6年生及び中学校3年生を対象としたものである。調査科目は国語と算数（数学）、今年度から追加された理科の3教科が実施された。調査内容は「知識」に関するA問題と「活用」に関するB問題に分類されており、学習状況調査の質問数は昨年度より13問増えて87問であった。当市の調査結果は全国平均正答率と比較して、小学校では「ほとんどの領域」で、中学校では「全ての領域」で全国を上回っていた。</p>
<p>田澤指導主事</p>	<p>詳細については田澤指導主事に説明をお願いする。 以下 速報「平成27年度全国学力・学習状況調査結果（下野市の概要）」に基づき、領域別の全国平均との比較について説明を行う。 今回、全国平均を下回った分野は小学校6年生の国語A「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、小学校6年生の算数A「量と測定」、算数B「数量関係」であった。 今後、この結果を分析し、これからの学習指導や生活指導に生かしていきたい。</p>
	<p>【全国学力調査結果】</p> <p>①大きく上回っているもの（5ポイント以上） 中学校3年生 国語A（書くこと） 数学B（図形、資料の活用） 理科（主として「活用」、物理的領域）</p> <p>②上回っているもの（1ポイント以上5ポイント未満） 小学校6年生 国語A（書くこと） 国語B（読むこと）</p>

<p>永山委員長 石嶋委員</p> <p>田澤指導主事 熊田委員</p>	<p>算数A (図形) 算数B (数と計算、量と測定、図形) 理科 (主として「知識」、主として「活用」、生命、地球)</p> <p>中学校3年生 国語A (話すこと・聞くこと、読むこと、伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項) 国語B (話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと) 数学A (数と式、図形、関数、資料の活用) 数学B (数と式、関数) 理科 (主として「知識」、科学的領域、生物的領域、地学的領域)</p> <p>③同じもの (±1ポイント) 小学校6年生 国語A (読むこと) 国語B (書くこと) 算数A (数と計算、数量関係) 理科 (物質、エネルギー)</p> <p>④下回っているもの (1ポイント以上5ポイント未満) 小学校6年生 国語A (話すこと・聞くこと、伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項) 算数A (量と測定) 算数B (数量関係)</p> <p>⑤大きく下回っているもの (5ポイント以上) は無かった。</p> <p>【全国学習状況調査結果 (質問紙)】 小学校：87項目中57項目で全国・県平均を上回っていた。 中学校：87項目中60項目で全国・県平均を上回っていた。 以下の項目について良い傾向が見られた。 ⇒朝食、起床時間、やり遂げたときの達成感、将来の夢・目標、ニュース番組を見る、人の気持ちが分かる人間、授業で考えを発表する機会、文章を書く、国語の勉強は大切、理科の勉強は大切、理科の授業で考察をしている</p> <p>質疑等はあるか。 全国学力調査の結果よりも、全国学習状況調査の結果の方が大切であると思う。毎年、教える教師も調査を受ける子どもも変わってくるため、1、2ポイントの差よりも学習に対する意識の差のほうが重要であると考えている。下野市の子どもたちは、家庭に居場所があり、学習に対する意識が高いということをもっと広報でアピールしても良いのではないかと。個人的には、全国学力調査の結果については、無回答率がどの程度だったのかが気になる場所である。</p> <p>概して、本市の無回答率は、全国に比べ低い傾向であった。 全国学習状況調査結果について、「国語の勉強は大切」や「理科の勉強は大</p>
--	---

田澤指導主事	<p>切」は良い傾向にあるのは分かったが、算数についてはどのような結果だったのか。</p> <p>今回、良い傾向で取り上げた項目は、全国と県の両方の平均より高い項目である。下野市において、算数は全国の平均を超えているが、栃木県には算数が好きな子どもたちが多く、県の平均が全国の平均よりも高かったため、県の平均を超えなかった。</p>
三橋委員	<p>下野市は、栃木県教育委員会から学力向上アドバイザー派遣を受けていると思うが、派遣されている学校と派遣されていない学校とで調査結果に差は見られたのか。</p>
田澤指導主事	<p>アドバイザーが派遣されている学校において、良い傾向の学校もあればそうではない学校もあったため、事業の効果が影響しているとは一概に言えない。この事業は本年度で2年目を迎えるが、3年間で全ての学校にアドバイザーが派遣される予定になっている。</p>
石嶋委員	<p>下野市は独自にS&Uコラボ事業（下野市と宇都宮大学の連携研修事業）を行っており、継続して先生方の授業等を見たり授業研究会を行ったりして授業改善を行っているため、派遣されている学校と派遣されていない学校との差が少なかったのではないかと思う。</p>
永山委員長	<p>引き続き、調査結果の分析をしていただき、これから教育委員会として何ができるのかを検討していきたい。</p> <p>他に質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>続いて、（3）下野市公民館設置条例の一部改正について説明を求める。</p>
増瀬生涯学習文化課長	<p>【説明要旨】</p> <p>下野市公民館設置条例の一部改正について、9月の下野市議会定例会において承認をいただいた。条例の一部改正であるため教育委員会では報告とさせていただきます。当該条例の第1条の規定は平成27年10月1日から、第2条の規定は平成28年度4月1日から施行する。</p> <p>以下、別紙「下野市公民館設置条例新旧対照表」に基づき当該条例の変更点について説明を行う。</p> <p><第1条規定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・南河内東公民館の一室を研修室として開放し、料金を設定 <p><第2条規定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・別表における各公民館の会議室の使用料等の改定（外税表示等）
永山委員長	<p>質疑等はあるか。</p>
石嶋委員	<p>条例の別表に「※児童生徒（中学生以下）が利用する場合は、無料とする。」とあるが、これは下野市内の児童生徒限定になるのか。</p>
増瀬生涯学習文化課長	<p>この場合の児童生徒は下野市内ということになる。また、下野市外の者が利用する場合は、使用料の2倍となる。</p>
石嶋委員	<p>下都賀郡での研修会等で利用する場合は、どうなるのか。</p>
野澤次長	<p>申請者や事務局が下野市であれば、無料となる。</p>
三橋委員	<p>国分寺公民館の大ホールの使用料が今までの3倍となり、これまでの利用</p>

増渚生涯学習文化課長	者は驚いてしまうと思うので、迅速な周知をしていただきたい。また、国分寺公民館における会議室の名称変更についても、利用者が混乱してしまう恐れがあるのではないかと。
野澤次長	使用料等の改正と会議室の名称変更については周知を徹底し、混乱が生じないように配慮していきたい。
永山委員長	使用料に関して、今まで下野市の1㎡における1時間あたりの単価は0.7円～0.8円であったが、他の自治体では、3.0円くらいである。特に、下野市のホール使用料は、極端に低い設定になっていた。今回の改正では、平均で3.1円くらいになるように使用料を改定した。
増渚生涯学習文化課長	他に質疑等はあるか。(特になし) 次に、(4)平成27年度自治医科大学公開講座実施報告について説明を求める。
永山委員長	【説明要旨】 下野市と自治医科大学の連携公開講座(5講演)について、参加人数等の実績報告(H26年度との参加者比較)と平成27年度当該講座のアンケート集計結果の報告を行う。 ・今年度のテーマ「老いとともに生きる—加齢と抗加齢の医学」 ・申込者は712名(当初は定員500名)、参加者は666名。 ・市内の参加者は全体の56.4%(アンケート回答者) ・受講生の年齢が高く、70歳以上は51.7%(アンケート回答者) ・参加者が増えた要因は「大学からの案内」「県や市町村の広報紙」による周知
熊田委員	質疑等はあるか。 交通手段はアンケート回答者の75.3%が自家用車であり、駐車場がすぐに満車になってしまったとの意見があったが、これは仕方がなかったのではないかと思う。
増渚生涯学習文化課長	大学のオープンキャンパスと重なり、当初から駐車場が満車だったことも影響してしまった。大学側も参加者が多かったことから、無料になるように駐車券を配付して一般の駐車場に止められるように配慮した。
永山委員長	他に質疑等はあるか。(特になし) 続いて、(5)下野市制施行10周年記念事業しもつけ市民芸術文化祭について説明を求める。
増渚生涯学習文化課長	【説明要旨】 今回は下野市制10周年記念事業として、10月17日から11月3日の期間で「しもつけ市民芸術文化祭2015」が、下野市の各地区3会場でそれぞれ実施される。お手元のパンフレットに詳細な催し内容が掲載されているので、ご覧いただきたい。
永山委員長	質疑等はあるか。(特になし) 次に、(6)平成27年度第10回下野市民体育祭キンボールスポーツ大会結果報告について説明を求める。

坪山スポーツ振興課長	<p>【説明要旨】 9月6日（日）に実施したキンボールスポーツ大会について、下野市3会場（石橋13・南河内1・国分寺17）の参加があり盛大であった。戦績はお配りした資料に掲載されているので、ご覧いただきたい。</p>
永山委員長	<p>質疑等はあるか。（特になし） 次に、その他に移ることを告げる。 その他の（1）から（3）まで一括して説明をお願いする。 （1）第4回グリムの森フェスティバルの開催について説明を求める。</p>
増渕生涯学習文化課長	<p>【説明要旨】 第4回グリムの森フェスティバルのパンフレットに基づき、日程やイベント内容等の説明を行う。</p>
永山委員長	<p>続いて、（2）下野薬師寺跡エゴマ灯明の会の開催について説明を求める。</p>
増渕生涯学習文化課長	<p>【説明要旨】 エゴマ灯明の会のパンフレットに基づき日程等の説明を行う。</p>
永山委員長	<p>次に、（3）下野国分尼寺跡国指定50周年記念講演会の開催について説明を求める。</p>
増渕生涯学習文化課長	<p>【説明要旨】 下野国分尼寺跡国指定50周年記念講演会のパンフレットに基づき、日程や会場等の説明を行う。</p>
永山委員長	<p>質疑等はあるか。（特になし） 続いて、（4）児童家庭相談対応状況について説明を求める。</p>
若林教育総務課長	<p>【説明要旨】 児童家庭相談について、下野市の現状をぜひ教育委員の皆様にご報告させていただきたいということで、ご報告させていただく。 詳細については、担当であるこども福祉課の横田主査に説明をお願いする。</p>
横田こども福祉課主査	<p>以下、「平成26年度児童家庭相談対応状況報告」に基づき、児童家庭相談件数、相談の種別、虐待相談、相談ケース（事例）等の説明を行う。</p>
永山委員長	<p>質疑等はあるか。（特になし） 次回の教育委員会は10月14日（水）の午後1時30分の予定とする。 本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後5時30分閉会。</p>